



日本分類学会連合のトピックス

第 24 回 日本分類学会連合公開シンポジウム

日本分類学会連合第 24 回公開シンポジウム「自然の記録を未来へ、生物標本の採集・作製・保管の多様性」が以下の要領で開催されます。

- 主催** 日本分類学会連合
- 共催** 国立科学博物館
- 日時** 2025 年 1 月 11 日 (土) 13:30~16:10
- 会場** オンライン開催(事前申込制)
- 対象** 一般の方(中学生以上)および研究者、大学生・大学院生
- 定員** 300 名 ※先着順 1 月 8 日 (水) 締切
- 参加費** 無料

本シンポジウムはおもに一般の方を対象とした公開シンポジウムです。研究者のみならず、生物や科学にご興味のある方ならどなたでもご参加いただけます。ご参加にあたっては、以下の点にご注意ください。

- 1) シンポジウムへの参加には事前申込が必要です。参加をご希望の方は、事前に日本分類学会連合のホームページより参加登録をお願いいたします。
https://www.ujssb.org/sympo/24_sympo_2025/index.html
- 2) 本シンポジウムは「Zoom」を使用して行われます。事前に必要な環境をご確認ください。
- 3) ご不明な点はメールにて ujssbsympo@gmail.com までお問い合わせください。

趣旨

生物標本は自然の記録媒体としてその生物がいつ・どこで(どのような環境で)・どのように生きていたのかといった動かぬ証拠を与えてくれます。展示室や標本室に整然と並んだ標本は静的な存在ですが、その背景には採集から標本作製、保管に至るまで生物群ごとに実に多様な行程が存在しており、それぞれの生物がもつ性質に合わせた標本作製を行うことで分類学の研究資料としての価値が一段と高まります。本シンポジウムでは動物、植物の各分類群の研究者に標本の採集(フィールドワーク)から作製、保管までの一連の過程を紹介いただくことで、分類研究の基礎となる標本について、生物群による採集方法や標本作製、保管の多様性について理解を深めたいと思います。

藤田 敏彦 (日本分類学会連合代表)

プログラム

- 13:30~13:40 開会あいさつ・趣旨説明
- 13:40~14:00 維管束植物の採集・標本作製・保管と活用まで
高野温子：兵庫県立人と自然の博物館
- 14:00~14:20 微細藻類の標本・資料の多様性と博物館活動
辻 彰洋：国立科学博物館 植物研究部
- 14:20~14:40 多様な生き物の採集法と標本作成・保管の実際
折原貴道：神奈川県立生命の星・地球博物館
- 14:40~14:45 休憩
- 14:45~15:05 手間はかかるが愛おしい蛾類の標本とその作製法
屋宜禎央：九州大学農学研究院 資源生物科学部門
- 15:05~15:25 爬虫類・両生類の分類群による採集方法の違いと標本作成のコツ
吉川夏彦：国立科学博物館 動物研究部
- 15:25~15:45 寄生生物の調査と保管：分類群が異なる宿主標本との紐づけ
高野剛史：公益財団法人 目黒寄生虫館
- 15:45~16:05 総合討論
- 16:05~16:10 閉会あいさつ

各講演の要旨は、シンポジウム Web ページにて公開されています。

https://www.ujssb.org/sympo/pdf/24_2025_.pdf

日本分類学会連合加盟学会の大会・シンポジウム情報

日本魚類学会

2025 年度日本魚類学会年会
会期：2025 年 11 月 21 日 (金) ~24 日 (月)
会場：東京海洋大学品川キャンパス(港区)
URL : <https://www.fish-isj.jp/event/index.html>

日本菌学会

日本菌学会第 69 回大会
会期：2025 年 5 月 16 日 (金) ~18 日 (日)
会場：千葉大学西千葉キャンパス (千葉市)
URL : <https://www.mycology-jp.org/>

日本蜘蛛学会

日本蜘蛛学会第57回(2025年)大会
 会期:2025年9月27日(土)、28日(日)
 会場:東京環境工科専門学校(墨田区)
 URL : <https://www.arachnology.jp/index.php>

日本原生生物学会

第58回日本原生生物学会大会
 会期:2025年9月26日(金)~28日(日)
 会場:奈良教育大学(奈良市)
 URL : <http://protistology.jp/index.html>

日本古生物学会

第58回日本原生生物学会大会
 会期:2025年1月24日(金)~26日(日)
 会場:オンライン開催
 URL : <https://www.palaeo-soc-japan.jp/events/>

日本昆虫学会

日本昆虫学会第85回大会
 会期:2025年9月13日(土)~15日(月)
 会場:東京農業大学厚木キャンパス(厚木市)
 URL : <https://entsoc.jp/>

日本シダ学会

日本植物学会第89回大会(福岡)の関連集会として
 総会とシンポジウムを開催予定
 会期:2025年9月18日(木)
 会場:福岡国際会議場

日本植物分類学会

日本植物分類学会第24回大会(高知)
 会期:2025年3月7日(金)~10日(月)
 会場:高知大学朝倉キャンパス(高知市)
 URL : <https://bunruigakkaikochi24.jp>

日本進化学会

第27回日本進化学会滋賀大会
 会期:2025年8月20日(水)~23日(土)
 会場:長浜バイオ大学(長浜市)
 URL : <http://sesj.kenkyuukai.jp/special/?id=1426>

日本生物地理学会

日本生物地理学会第80回年次大会
 会期:2025年4月12日(土)~13日(日)
 Zoomにて実施
 URL : <https://biogeography.iinaa.net/index.html>

日本ダニ学会

第34回日本ダニ学会大会
 会期:2025年9月(予定)
 会場:東京農工大学(小金井市)
 URL : <https://acarology-japan.org/meetings>

日本動物分類学会第60回大会

会期:2025年6月7日(土)~8日(日)
 会場:国立科学博物館筑波研究施設(茨城県つくば市)
 URL : <https://www.systematiczoology.jp/home>

日本土壌動物学会

日本土壌動物学会第47回大会
 会期:5/24-25
 開催地:福岡市(会場未定)
 URL : <https://japan-soilzool.jp/>
 最新情報は学会ホームページで確認ください。

日本哺乳類学会

日本哺乳類学会2025年度大会(北海道大会)
 会期:2025年8月22日(金)~25日(月)(予定)
 会場:北海道江別市、札幌市
 URL : <https://www.mammalogy.jp/conf/index.html>

TAXA —— 生物分類学メーリングリスト

日本分類学会連合が運営するメーリングリスト〈TAXA〉は、生物分類学に関する情報交換や討論をするためのメーリングリストで、生物分類学に関心をもつすべての方に開放されています。〈TAXA〉メーリングリストは下記の趣旨により開設されました。

日本分類学会連合は、「生物の分類学全般にかかわる研究および教育を推進し、我が国におけるこの分野の普及と発展に寄与することを目的(規約第2条)」として、2002年1月12日に設立されました。現在、分類学に関係の深い27の学会が加盟しています。その後、本連合はこの目的に向かって様々な活動を展開してきましたが、このたび新たな事業として「メーリングリスト〈TAXA〉」を開設することになりました。このリストの趣旨は、本連合からの広報のほか、登録会員が互いに分類学に関する情報交換や討論をするための場を提供することにあります。したがって、このリストは本連合の加盟学会の会員ばかりでなく、分類学に関心をもつすべての方に開放されます。なお、リストへの登録など管理、運営は本連合の担当者が行いますが、投稿は登録会員なら誰でも自由に行えます。多くの方が登録くださいますようご案内申し上げます。

2003年12月21日
 日本分類学会連合
 代表:加藤雅啓

〈TAXA〉は2003年12月13日に開設され、2003年12月24日午後5時に稼働開始しました。2024年12月2日の時点で763名の会員が登録されています。入会を希望される方は、

- 1) メールアドレス
- 2) 氏名(日本語表記ならびにローマ字表記)
- 3) 所属

を明記の上、〈TAXA〉日本分類学会事務局(office@ujssb.org)までご連絡ください。

メーリングリスト〈TAXA〉の投稿先アドレスは taxa@ml.ujssb.org です。

【編集後記】

分類連合ニュースレターでは随時加盟学会員の皆様から広くご寄稿を募集しております。原稿は江口宛 (antist@tmu.ac.jp) に電子メールでお送りください。皆様からの多数のご寄稿をお待ち申し上げます。
(ニュースレター編集担当: 江口克之)

日本分類学会連合ニュースレター 第44号
2024年12月26日発行
発行者 日本分類学会連合
事務局 〒305-0005 茨城県つくば市天久保 4-1-1
国立科学博物館・筑波研究施設内
編集者 江口克之 (東京都立大学大学院理学研究科)
